

- 公共交通は、みんなで守る財産 p2～5
- 小児のインフルエンザ予防接種 p6
- みんなの広場【ひとこと・風の便り…】 p20～21
- まちの話題
【「にいいみ子育てカレッジ」シンポジウム…】 p22～23
- はつらつ健康ひろば
【生活習慣予防のすすめ】 p24～25
- おしらせ p26～27
- ハッピーバースデー p32

にいいみ

10

2013(平成25年)
第103号

9月20日(金)、新見インターチェンジプラザ
内で、「ドクターヘリとの傷病者搬送訓練および見学会」が行われました。児童たちは、救急医療について説明を受けました。

市では、高度で専門的な医療機関への搬送体制を確立するため、ドクターヘリの夜間運航の実現に向けて、全力で取り組んでいます。



公共交通は、みんなで守る財産



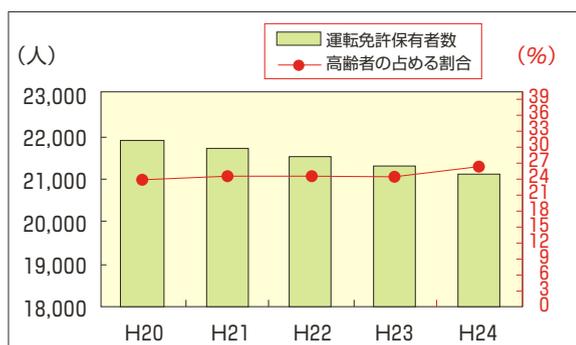
私たちが普段、何気なく利用している鉄道やバス。長い間、公共交通の中心として、大きな役割を果たしてきました。

毎日の生活の中で、鉄道やバスがあることは、当然のことだと思ってきました。

しかし今、鉄道もバスも利用者が減っており、大きな岐路に立たされています。

公共交通を守るために私たちにできることは…

市内の運転免許保有者数と65歳以上の占める割合



(資料提供:岡山県警察本部)

昭 和40年代半ばから自動車
 急激に普及したことが、バ
 スや鉄道といった公共交通の利用
 者が減少した大きな原因と言われ
 ています。

本市の運転免許保有者数は、人
 口減少を反映して、減少傾向には
 ありますが、依然として運転免許
 を保有している人は多く、平成24
 年12月末時点で、21,099人、
 市民の3人に2人が運転免許を持
 っていることになりました。

さらに、65歳以上の人が占める
 割合を見ると、運転免許保有者全
 体に占める割合が年々高くなって
 いることから、高齢になっても自
 動車の運転を続けている人が多い
 ことがうかがわれます。





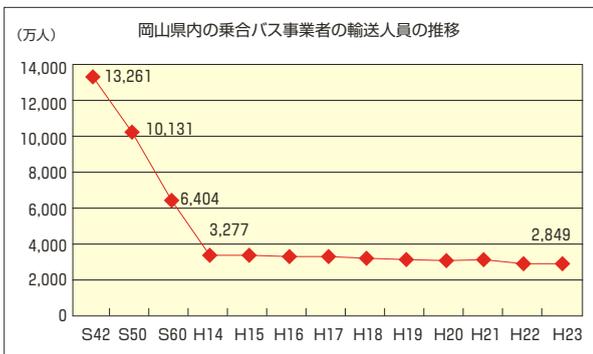
路線バスの現状は

本市の公共交通の中心となって

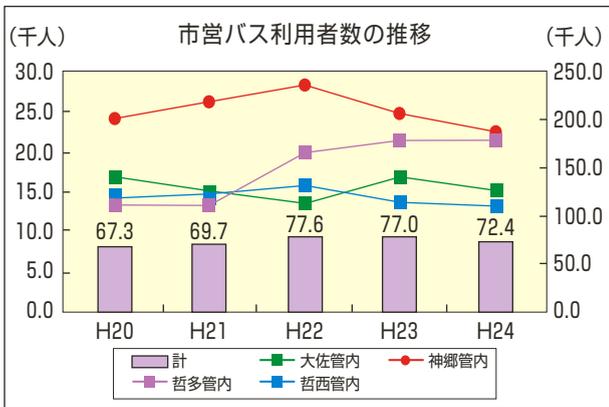
自動車は、いつでも、どこへも行くことができる便利な乗り物です。市域が広く、山間部が多い本市では、自家用車が交通手段の中心になっていることは仕方ないことかもしれません。しかし、自動車が交通手段の中心となってきたが、バスや鉄道などの公共交通を利用する人は減少し、公共交通を巡る環境は厳しさを増しています。

いるのが、路線バスです。市内では、備北バス(株)が運行するバスと市が直接運行している市営バスの二つがあります。

左のグラフは、岡山県内の乗合バス事業者全体の輸送人員を表したものです。昭和42年には、1億3千万人以上の輸送を行っていましたが、以後、急激に減少し、昭和60年には半減、平成14年には4分の1にまで減少し、それ以後も緩やかに減少傾向が続いています。市内で運行している備北バスも、同じような傾向を示しており、年々利用者が減少する傾向にあります。



(出典:岡山運輸支局「岡山県の運輸産業」)



市営バスの約半数は、利用者“0”

市では、地域の公共交通の見直し作業の一つとして、今年7月、備北バスと市営バスの全ての運行便について、利用実態調査を実施しました。調査結果に基づいて、市営バスの利用状況をまとめたものが下の表です。

また、市営バスの利用者も平成24年度で7万2千人余りと、全体的に減少傾向にあり、特に、大佐神郷、哲西の各地域で減少しています。

こんなにも多い利用者“0”の運行便

(例) 12/30は、調査便総数30便のうち、12便は利用者がなかったことを示す。

		利用者がなかった便数/調査便数	
		月～金曜日	土曜日
大佐管内	大井野線	12/30	土曜日運休
	瀬線	15/30	
	田治部線	13/30	
神郷管内	木谷線	14/55	6/11
	田口線	42/70	9/10
	三室線	13/42	2/8
	坂根線	36/45	8/9
哲多管内	宮河内線	12/30	4/6
	新砥線	32/50	土曜日運休
哲西管内	荻尾線	17/50	
	下夕組・東城線	9/40	
	下野部・野原線	27/50	

※便数は、片道を1便として調査

各路線での運行便ごとにくわしく見ると、全地域で利用率の低い運行便があることがわかります。市営バス全体では、調査した566便の内、約半数の271便が全く利用者がいないという状況でした。平成22年度に策定した「新見市地域公共交通総合連携計画」では、こうした利用率の低い運行便については、減便や廃止も含めた見直しを行うこととしています。実質、回送便となっている運行便もあることから、この結果を持って全てを判断することはできませんが、市としては、今後、こうした路線の見直しを行う必要があると考えています。





鉄道の現状は

市内では伯備線、姫新線、芸備線のJR3線が運行しています。市内を鉄道が3線運行している例は県内でも少なく、そうした意味では、本市は恵まれた状況にあると言えます。

しかし、肝心の利用者は、年々減少する傾向にあります。

伯備線（新郷駅～倉敷駅）の各駅から利用（乗車）した人の総数を表したのが下のグラフです。平成3年には425万人が利用していたものが、平成23年には320万人と25%も減少しています。

また、市内の主要駅での利用（乗

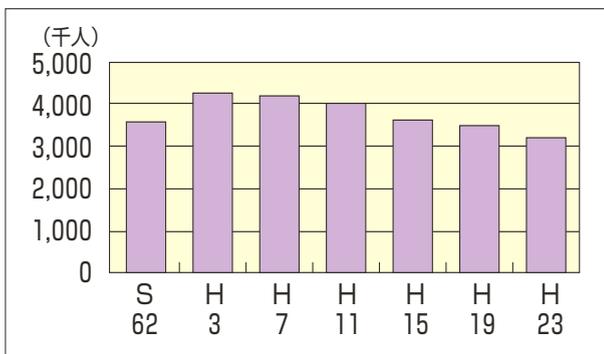
車）人数もいずれも減少する傾向にあり、特に姫新線、芸備線での減少幅は大きく、いずれも昭和62年に比べ3割程度の利用者しかないのが現状です。

鉄

道は、多くの人を遠くまで運ぶことができ、環境にもやさしい交通機関です。しかし、このまま利用者が減少すれば、減便や路線の廃止といった結果を招きかねません。将来にわたって、鉄道を維持していくためには、まず第一に利用者を増やす必要があります。

「鉄道の運行時刻をもっと便利にして欲しい。」「運行本数を増や

伯備線（新郷駅～倉敷駅間）の輸送人員



■市内の主要駅 1日あたり乗車人員

駅名	S 62	H 23	比較
新見	1,259人	818人	0.65
石蟹	141人	126人	0.89
駅名	S 62	H 23	比較
刑部	187人	63人	0.34
駅名	S 62	H 23	比較
野馳	100人	33人	0.33

(出典:JR西日本、鉄道年報)

して欲しい。」といったご意見をよくお聞きします。利用者が増えれば、そうしたご意見にも応えられる環境になります。

市では、利用促進策として、新見駅前に駐車場を整備し、自動車から鉄道への乗り換え利用、いわゆる「パーク&ライド」の環境整備を進めています。

平成12年度に新見駅前に整備した駐車場(25台分)は利用率が高く、平成22年度には20台分の駐車場を追加整備しています。

また、自転車を利用される人にも、駐輪場を整備するなどしていきますので、ぜひ利用ください。

パーク&ライドで便利にお出かけ

新見駅前には、2か所のゲート式駐車場(45台分)と、短時間の駐車に便利なパーキングロック式駐車場(5台分)がありますので、お気軽にご利用ください。

また、自転車・バイクの駐輪場も併せてご利用ください。

■問い合わせ先 総務課管財係 ☎6128



利用していきな守られる公共交通

鉄道もバスも利用者が減れば、

↓運行会社は、赤字を減らそうと
運行便を削減する↓結果、不便に
なる↓不便になるとさらに利用が
減る。

こうした悪循環が延々と続き、
結果として、バスや鉄道の撤退と
いった結果につながる可能性もあ
ります。県内では、昨年、井笠バ

スが廃止され、大きな問題となり
ました。

公共交通がなくなつて困るのは、
高齢者や学生など、他の交通手段
を持たない人です。

今は自動車を使っている人も、
いずれは運転ができなくなる時が
きます。その時、公共交通がなけ
れば、移動手段を奪われ、生活する

ことができなくなつてしまいます。
さらに、公共交通がなくなれば、
その地域は、不便というイメージ
が生まれ、地域の衰退にもつなが
ります。

公

公共交通サービスが低下しな
いよう、市ではこれまで、
赤字路線に補助金を出して路線を
維持するとともに、民間バスがな
い地域では、市営バスを運行させ
るなどの対策を行ってきました。
しかし、これらに要する費用は

年々増加しており、平成23年度で
は、1億7千万円余りとなってい
ます。将来にわたって、こうした
財政負担を続けていくことはでき
なくなります。

それでは、公共交通を守るため
には何が必要なのでしょう。公
共交通は地域の財産という意識を
市全体で共有し、公共交通に関わ
る事業者、利用者、行政のそれぞ
れが、できることをやっていく他
ありません。みなさんのご理解と
ご協力をよろしく願います。

○事業者は、運行経費の削減や利
用しやすい交通を提供する。

○利用者は、鉄道やバスを自分た
ちの財産として、日常生活の中
でできるだけ利用する。

○行政は、事業者と利用者の橋渡
し役として、公共交通を支える
ための施策を進める。

こうした地道な努力が公共交通
を支えることにつながることに
なるとは思いません。

■問い合わせ先

生活環境課生活交通係
☎ 6122

私の一言



あまの まさお
天野 正雄さん
(81歳)
神郷高瀬

昨年までは、通院のため毎日市営バスを利用していました。今も、週に1日程度利用しています。

この地域には、タクシーも無いのでバスが無くなると、買い物や通院がとても不便になります。他の利用者の人も、バスが無くなると困ると話をしていました。

バスを守るためにも、たくさんの人に乗って欲しいと思います。



たなべ みな
田邊 美奈さん
(高校生)
千屋花見

毎朝の通学で、備北バスを利用しています。

バスの中では、友達とおしゃべりしたり、勉強したりととっても有意義に過ごしています。

バスが無くなれば、親に送り迎えを頼るしかなくとても困ってしまいます。

バスが無くならないよう、もっとたくさんの人に利用して欲しいと思っています。



あらたに助成が始まります

小児のインフルエンザ 予防接種



インフルエンザは、突然の高熱、関節痛などを伴う感染症で、初冬から春先に多く見られます。特に、小児や高齢者では、肺炎などを合併し重症化することが多い病気で、予防接種により感染を防いであり、軽症化させることが重要です。市では、従来から実施している高齢者に対するインフルエンザ予防接種の助成に加え、今年度から、小児に対するインフルエンザ予防接種の助成を開始します。

小児のインフルエンザ 予防接種について

- 助成対象者（接種日現在）
新見市に住所を有し、1歳〜中学校3年生の人
- 助成期間
10月1日（火）〜平成26年1月31日（金）
- 助成回数
1人につき2回
- 助成額
1回につき1,500円

- 自己負担額
（接種料金）1（助成額）
※接種料金は、各医療機関で異なります。
- 接種時に持参するもの
健康保険証、母子健康手帳、自己負担金
- 引き続き高齢者の
インフルエンザ
予防接種を実施します

- 対象者（接種日現在）
新見市に住所を有し、65歳以上の人
- ※ただし、60歳以上65歳未満の人で、心臓、じん臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある人も対象になります。
- 接種できる期間・回数
10月1日（火）〜平成26年1月31日（金）の間に1回
- 自己負担額
1,600円（ただし、次の人は除きます。）
・市民税非課税世帯に属する人
・800円（要助成券）
・生活保護受給者
・無料（要無料券）

接種を希望する人は、必ず医療機関に電話予約をし、接種日を確認してください。

- ※接種時に助成券または無料券が必要となりますので、事前に申請してください。
- 申請は、健康づくり課、市役所総合窓口、各支局、各市民センターで受け付けます。手続きの際には、印鑑をご持参ください。
- なお、各市民センターで申請される場合、無料券については後日郵送させていただきます。
- 接種時に持参するもの
健康保険証、自己負担金
- ※接種助成券、無料券の交付を受けた人は、必ず持参してください。
- その他
市外の施設に入所または入院中の高齢者で、接種を希望する場合は、お問い合わせください。

予防接種実施医療機関

医療機関名	電話番号	小児	高齢者
足立診療所	95-7011	◎ (1歳~12歳)	◎
医療生協阿新診療所	72-8701	◎	◎
上江洲医院	76-1835	◎	◎
太田病院	72-0214	◎ (小学生・中学生のみ)	◎
作野医院	72-3377	◎	◎
新見中央病院	72-2110	◎	◎
松尾医院	72-8466	◎	◎
井倉診療所	75-2626	◎	◎
菅生診療所	78-1014	◎	◎
吉田医院	72-7838	◎	◎
湯川診療所	74-3180	◎	◎
長谷川記念病院	72-3105	◎	◎
渡辺病院	72-2123	◎ (中学生のみ)	◎

医療機関名	電話番号	小児	高齢者
長岡医院	72-0046		◎
千屋診療所	77-2003		◎
金田医院	98-2302	◎	◎
大佐診療所	98-2500	◎	◎
神代診療所	92-6001	◎ (1歳~12歳)	◎
高瀬診療所	93-5070	◎	◎
新郷診療所	93-5003	◎	◎
油野診療所	95-7014	◎ (1歳~12歳)	◎
国際貢献大学校 メディカルクリニック	96-9188	◎	◎
哲西町診療所	94-9224	◎	◎
日南病院	(0859)82-1235	◎	◎
日野病院	(0859)72-0351	◎	◎

※新見クリニックは、透析患者のみ接種できます。

※高齢者のインフルエンザ予防接種については、上記医療機関以外に、岡山県相互乗り入れ予防接種協力医療機関でも接種することができますので、かかりつけ医にご相談ください。

■問い合わせ先 健康づくり課親子保健係 ☎76129

大佐支局 ☎92111

神郷支局 ☎96111

哲多支局 ☎962111

哲西支局 ☎942111



10月は 3R推進月間です



「3R(スリーアール)?」
聞いたことはあるけど...



「3R」とは、ごみを減らして
限りある資源を大切に使うための
「R」で始まる次の3つの行動のこ
とを言います。

- ① Reduce (リデュース)
廃棄物の発生抑制
(ごみになるものを減らす)
- ② Reuse (リユース)
製品・部品の再使用
(繰り返し使う)
- ③ Recycle (リサイクル)
再生資源の利用
(再び資源として利用する)

3Rは分かったけど、
実際には、どうしたら良い
のでしょうか?



- ① Reduce (リデュース)
まず、
・必要なものだけを購入する。
・詰め替え製品を利用す
る。
・料理は作りすぎない、
食べ残さない。
など、ごみになるものは、買わない、
使わない、もらわないようにしまし
よう。



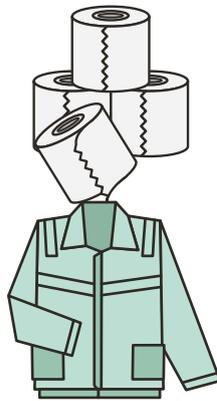
次に、

- ② Reuse (リユース)
・リサイクルショップやフリーマーケ
ットなどを利用する。
・繰り返し使えるリターナブルびんを
利用する。
・できるだけ修理し
て長く使う。
など、ものを大切に使い、繰り返し
長く使うよう心掛けましょう。



そして、

- ③ Recycle (リサイクル)
・新聞紙、雑誌、牛乳パックなどは、
古紙の回収日に出
す。
・あき缶、ペ
ットボト
ル、あき
びんなど
も、分別方法に従って正しく出す。
リサイクルは、分別して出せばおし
まい、ではありません。私たちがリ
サイクル製品を利用して初めて、リ
サイクルが成り立ちます。



「3R」を実践してごみを減らし、リ
サイクルなどで資源を有効に利用する
ことは、大切な資源を循環して利用す
る「循環型社会」の実現につながります。
みんなで「3R」について考え、現
在の生活を見直しましょう。

■問い合わせ先

生活環境課環境保全係
☎6124

地域の美化運動

にいきみ クリーンアップ Eco運動

新見市民運動推進協議会
では、「にいきみクリーンアッ
プEco運動(旧名称・川を
きれいにする運動)」を実施
します。

私たちが住む新見市の快
適な生活環境を守り、清潔で
美しいまちづくりにつけて
いくため、地域の美化運動に
参加して、地域への思いを再
認識し、その輪を広げていき
たいと思います。

みなさまのご協力をお願
いします。

- 日時
10月27日(日)
午前7時から1時間程度

■内容
地域の道路や公園などの
ゴミ(可燃物・金属・ガラ
ス類)の収集
※草、枝木、土砂、家庭ゴミ
は回収できません。

詳細は、地区回覧文書でお
知らせします。

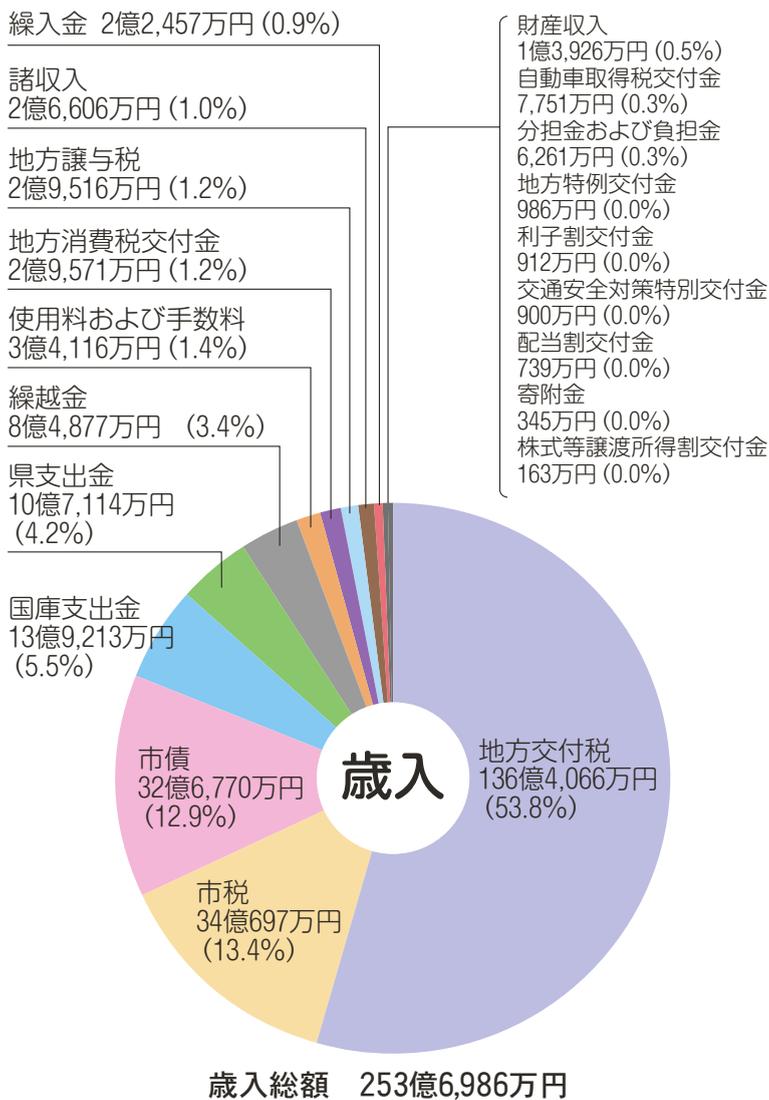
■問い合わせ先

生涯学習課生涯学習係
☎6147



平成24年度 普通会計の財政状況

財政状況



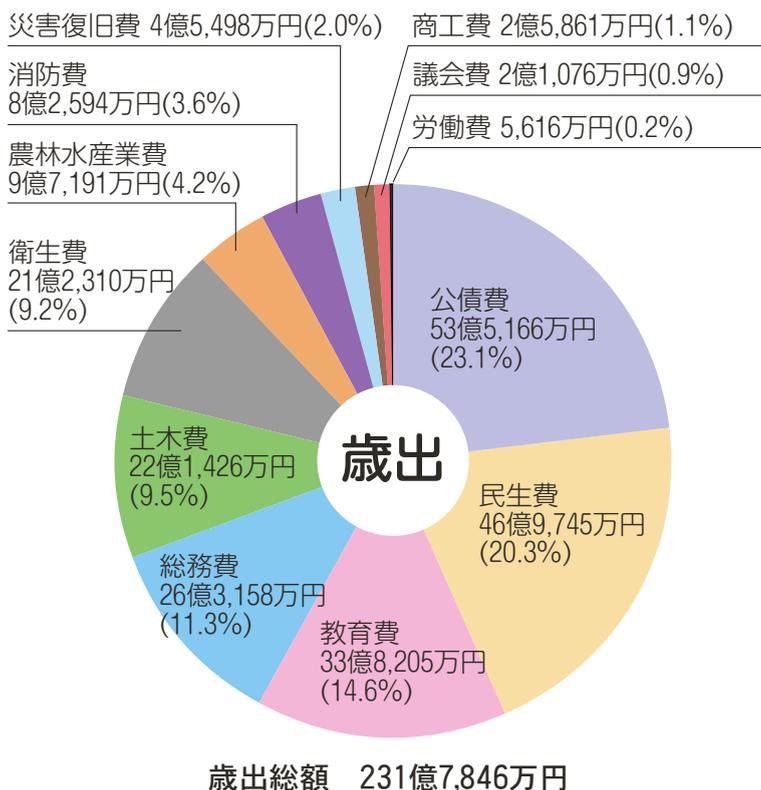
平成24年度の財政状況を取りまとめましたので、その主な内容をお知らせします。

決算の概要

平成24年度の普通会計決算額は、歳入253億6,986万円、歳出231億7,846万円で、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支は21億9,140万円の黒字となっています。さらに形式収支から翌年度へ繰り越す財源2億8,414万円を差し引いた実質収支も、19億726万円の黒字となっています。

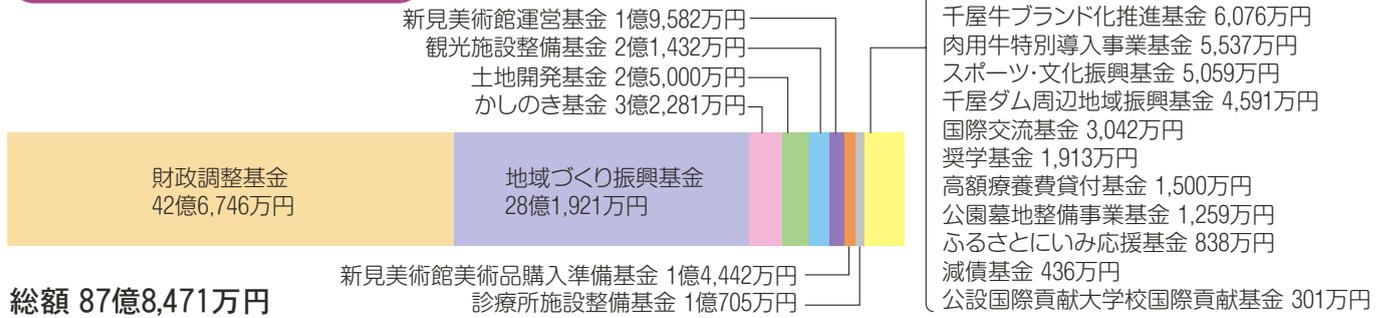
平成24年度 主な事業

- 公立大学本館・体育館整備事業
(老朽化した公立大学本館・体育館の改築)
10億1,065万円
- 熊谷認定こども園施設整備事業
(熊谷認定こども園の新築)
1億3,712万円
- ごみ焼却施設整備事業
(ごみ焼却施設の大規模改修)
3億8,287万円
- 道路新設改良事業
(市道34路線、県道6路線)
5億3,051万円
- 子育て支援医療給付事業
(子育て支援医療費の給付)
1億356万円



※普通会計…公営事業会計以外の会計を総合して一つの会計としてまとめたもの。新見市では、一般会計・診療所特別会計をいう。

基金の現在高 (普通会計)



総額 87億8,471万円

特別会計決算の状況

	歳入総額	歳出総額	差引額
国民健康保険 (事業勘定)	39億2,249万円	37億2,878万円	1億9,371万円
国民健康保険 (直営診療勘定)	1億6,178万円	1億4,631万円	1,547万円
介護保険 (保険事業勘定)	39億4,921万円	38億1,262万円	1億3,659万円
介護保険 (介護サービス事業勘定)	3,308万円	3,145万円	163万円
後期高齢者医療	4億8,778万円	4億8,705万円	73万円
簡易水道事業	9億1,839万円	8億7,617万円	4,222万円
下水道事業	22億6,792万円	22億2,616万円	4,176万円
観光事業	5,391万円	4,290万円	1,101万円
豊永財産区	1,010万円	5万円	1,005万円
萬歳財産区	79万円	16万円	63万円
農業共済事業	1億3,144万円	1億3,000万円	144万円
計	119億3,689万円	114億8,165万円	4億5,524万円

世帯・個人当たりの状況 (普通会計)

平成25年3月末現在

世帯数…12,992世帯 人口…32,866人
(世帯数・人口ともに外国人を含む)

市税の負担額



決算額



地方債の負担状況



基金の現在高



上水道事業(公営企業)の状況 (平成24年度下半期)

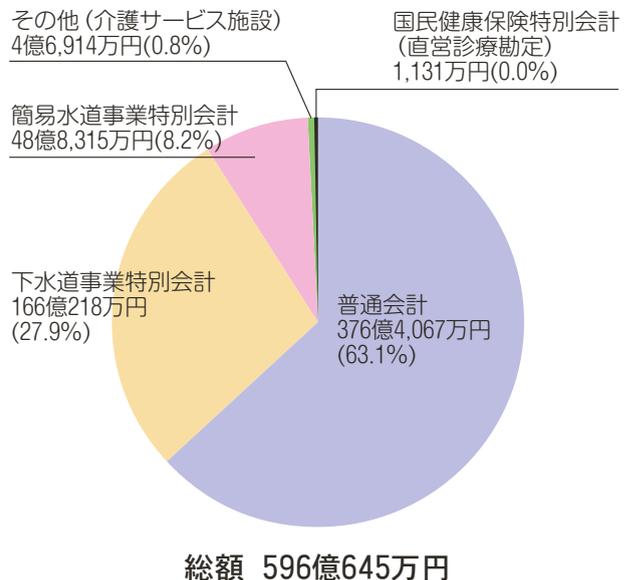
給水戸数	5,885戸
給水人口	13,220人
配水量	867,122m ³
有収水量	722,542m ³
有収率	83.3%
1日平均配水量	4,791m ³

主な建設改良事業

下水道関連水道管移設事業	565万円
--------------	-------

収益の部		費用の部	
営業収益 (水道料金など)	1億4,367万円	営業費用 (減価償却費・人件費など)	1億5,003万円
営業外収益 (補助金など)	1,259万円	営業外費用 (支払利息など)	1,349万円
特別利益	0万円	特別損失	8万円
計	1億5,626万円	計	1億6,360万円
当期(下半期)純損失 734万円			

地方債の現在高



市長室 だより

満奇洞のさらなる魅力アップを



新見市の主要な観光地のひとつである満奇洞は、インターネットの観光サイトで岡山県の人気スポット1位を記録するなど県内外から注目され、平成24年度の入洞者数は36,676人と平成23年度の入洞者数26,127人に比べて10,549人(前年比40%増)の大幅な増加になりました。今年度も8月末時点ですでに昨年度の入洞者数を1,450人上回っています。

その主な要因として、最近の猛暑による影響から避暑地として注目されていることや、インターネットや口コミなどを通じて満奇洞の良さが県外まで広がっているためと考えています。

そうした中で、これまで以上に満奇洞の魅力を引き出すため、照明設備のLED化を計画しています。これにより、多彩な光のコントラストが可能となり、より一層幻想的な空間を楽しんでいただくことができるとともに、LED照明の特長である消費電力が低減されることによる経費の削減にもつながると考え、

9月定例市議会に補正予算を計上したところであります。

満奇洞には、昭和50年代のピーク時には年間8万人弱の観光客が訪れていました。その時代に少しでも近づこう、より多くの方々に満奇洞の魅力を伝え、現在の満奇洞ブームが一過性のものにならないためにも、新聞・雑誌等への広告や、ホームページの充実、県内外での観光PRを行っていくとともに、施設の整備にもこれまで以上に取り組んでいきたいと考えています。

これらの取り組みの結果、満奇洞への入洞者が増えることにより、来新された方が千屋牛やキャビアなどの新見市が誇るA級グルメや地元の特産品をご堪能いただくとともに、市内の観光地を訪問していただくことで、観光客の増加につながればと考えています。

また、井倉洞の洞内照明のLED化についても、満奇洞照明のLED化の状況を見ながら、検討していきたいと考えています。

市政懇談会おでかけ市長室を 開催しています

■本郷幼稚園・保育所愛児会



8月27日(火)、本郷幼稚園・保育所遊戯室において、本郷幼稚園・保育所愛児会のみなさんと意見交換を行いました。

市政についての近況報告を行ったあと、保育所の1・2歳児の入所定員を増やすことや幼稚園の3歳児からの受け入れ、送迎用駐車場の整備についてなどの意見や提言がありました。

市長は、認定こども園として移転新築すれば駐車場の確保を含め、いろいろな要望に応えられるので地域でまとまってほしいなどと話しました。

■大佐放課後児童クラブ 設立準備委員会

9月7日(土)、おおさ総合センター研修室において、大佐放課後児童クラブ設立準備委員会のみなさんと意見交換を行いました。

大佐地区にない放課後児童クラブの設置や大佐認定こども園での0歳児の受け入れ、保育サポーター制度についてなどの意見や提言がありました。

市長は、教育や子育てを重要課題としており、要望があれば放課後児童クラブを設置することや0歳児の受け入れについても二ブ次第で検討すること、保育



サポーターについて、保育サポーターを増やすため養成講座を開催することなどについて話しました。

■問い合わせ先

企画政策課広報係

☎ 6114

市民のみなさんの声を お聞かせください 市長とフリートーク



開催します。都合のつく会場へぜひご参加ください。

開催日	開会	会場
10月23日(水)	午後7時	きらめき広場・哲西
10月29日(火)	午後7時	おおさ総合センター
11月1日(金)	午後7時	神郷保健センター
11月6日(水)	午後7時	哲多総合センター
11月11日(月)	午後7時	山村開発センター

注)都合により日程などが変更になる場合があります。

■問い合わせ先

- 企画政策課広報係 ☎⑦6114
- 大佐支局 ☎⑧2111
- 神郷支局 ☎⑨26111
- 哲多支局 ☎⑩21111
- 哲西支局 ☎⑪21111

市では、多様化するニーズや社会環境に対応し、活力あるまちづくりを推進するため、市内に住・在勤・在学の人から意見・提案・アイデアなどを聴き、「市政懇談会」市長とフリートーク」を次のとおり

行政相談週間 10月21日(月)～27日(日)

総務省では、行政相談制度を広くみなさんに利用していただくため、全国一斉にさまざまな行事を行います。その一環として、市では、行政相談委員が、次の日程で行政相談所を開設します。

国などの仕事やその手続、サービスについての困りごとや苦情、ご意見、ご要望など、どんな小さなことでも結構ですので、お気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

なお、総務省岡山行政評価事務所では、年間を通じて電話、FAXなどで相談をお受けしています。

新見支局管内

日時・場所

10月16日(水)10時～15時

新見市総合福祉センター

行政相談委員 赤木聡人

大佐支局管内

日時・場所

10月18日(金)10時～15時

おおさ総合センター

10月24日(水)10時～15時

大佐公民館大井野分館

行政相談委員 山本武男

神郷支局管内

日時・場所

10月11日(金)9時～12時

新郷市民センター

行政相談委員 大本正治

哲多支局管内

日時・場所

10月9日(水)9時～12時

哲多総合センター

行政相談委員 西村俊茂

哲西支局管内

日時・場所

10月8日(火)9時～12時

きらめき広場・哲西

行政相談委員 羽場洋一

■問い合わせ先

- 総務課総務係 ☎⑦6204
- 総務省岡山行政評価事務所 ☎086-231-4322
- FAX 086-221-5661

指定金融機関市役所 派出所が交替しました

市の公金の収納および支払いの事務を取り扱うために、指定金融機関を定めています。

指定金融機関は、中国銀行と備北信用金庫が1年交替で行っており、10月1日からは中国銀行が担当します。

指定金融機関の市役所派出所では、市の公金以外にも、岡山県の自動車税などは取り扱いますが、他県や国の公金などは取り扱っていません。

また、両替などの一般銀行窓口業務は行っておりませんので、ご注意ください。

※取扱時間は9時～16時です。

■問い合わせ先 出納室 ☎⑦6142

人権擁護委員が委嘱されました

人権擁護委員は、人権に関わる悩みごと相談や、法務局と協力しての人権侵害の被害者救済、人権について関心を持ってもらえるような啓発活動などを行っており、現在、市内では13名の委員が、法務大臣から委嘱を受けて活動しています。

10月1日付けで、三村幸子さん(上市)、三輪秋子さん(神郷下神代)、佐田美恵さん(哲多町矢戸)、土屋宣さん(哲多町田淵)が引き続き委員に委嘱(再任)され、小坂正さん(唐松)、大本正治さん(神郷油野)が新たに委員に委嘱されました。

委員への相談は無料で、秘密は固く守られます。市では、相談所も設けていますので、お気軽にご相談ください。

■問い合わせ先 総務課総務係 ☎⑦6204



平成25年8月
常任委員会

8月に開催した
常任委員会の主な
内容を紹介します。

1 総務産建常任委員会 (8月23日開催)

① 報告事項

9月定例会の提出予定議案、地域おこし協力隊の募集・採用状況、第38回新見ふるさとまつりの開催結果、広域農道(哲多地区)の供用開始、第8回新見市畜産共進会の開催時期、降雨災害の状況などについて、執行部から報告がありました。

② 調査事項

草刈りなど道路の維持管理方法、道路愛護会への対応および活動、大雨による事故などの把握状況、大雨時のダム放流状況の連絡体制、管内施設のWiFi設置状況と利用範囲などについて、執行部の考えや対応を調査しました。

2 文教福祉常任委員会 (8月19日開催)

① 報告事項

教育行政の基本方針をとりまとめた「平成25年度新見市の教育」などについて、執行部から報告がありました。

② 調査事項

市内小中学校の耐震化進捗状況、平成24年度における不登校の状況とその対応、市内のいじめの状況、公共交通利用者アンケート調査の結果、生涯学習施設や学校教育施設などのバリアフリー化の状況、高尾地内に新しく建設している渡辺病院付近における交通事情などについて、執行部の考えや対応を調査しました。

市議会からのお知らせ

平成25年度 議会報告・意見交換会を開催します ～新見市のまちづくりとあなたの地区の地域づくり～

●目的・内容

市議会では、平成24年度決算について報告するとともに、これからの新見市のまちづくりとあなたの地区の地域づくりについて、市民のみなさんのご意見やご提言を直接お伺いし、議会審議への活用や議会運営の改善を図るため、次の日程で議会報告・意見交換会を開催します。

どの会場でも自由に参加していただくことができますので、多くの市民のみなさんの参加をお待ちしています。

●日程・会場

班・会場	1班・会場	2班・会場	3班・会場	4班・会場
開催日	18:30～20:30	18:30～20:30	18:30～20:30	18:30～20:30
11月5日(火)	神郷公民館坂根分館	大佐公民館田治部分館	山村開発センター	千屋市民センター
11月6日(水)	土橋交流センター	石蟹ふれあいセンター	哲西公民館野馳分館	高尾ふれあいセンター
11月7日(木)	おおさ総合センター	上市市民センター	哲多新砥公民館	神郷公民館新郷分館
11月8日(金)	井倉市民センター	哲多総合センター	熊谷市民センター	きらめき広場・哲西
班員名 ○は班長	○ 難波 孝一 山本 昌次 橋本 亨子 羽場 純三	○ 石田 實 岩田 秀之 坂東 義生 塩 飽 満	○ 小河 俊文 藤澤 正則 林 光 面 田 照雄	○ 杉本 美智子 宮本 英基 津島 大孝 榎 日出男
当日の 主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ●平成24年度決算の報告 ●新見市のまちづくりとあなたの地区の地域づくり 			

■問い合わせ先 議会事務局 ☎6151

地震への備えは万全ですか？

木造住宅の耐震化を支援します

市では、昭和56年5月末以前に建てられた2階建てまでの住宅の耐震診断、補強計画作成、耐震改修工事費に対し、補助金を支給しています。住宅の改修などを計画される場合にご活用ください。

なお、申請前に着手された場合は、補助金が受けられませんので、必ず事前にご相談ください。

木造住宅の耐震診断または補強計画作成に対する補助金

■延べ床面積200㎡以下の住宅の場合

- ・耐震診断費用
42,000円のうち40,000円を補助します。
- ・補強計画作成費用
42,000円のうち28,000円を補助します。

■延べ床面積200㎡～300㎡の住宅の場合

- ・耐震診断費用
52,500円のうち50,000円を補助します。
- ・補強計画作成費用
52,500円のうち35,000円を補助します。

本年度の募集枠は、残り5件です。

(9月24日現在)

※耐震診断・補強計画作成は、社団法人岡山県建築士事務所協会に委託し、岡山県知事の登録を受けた木造住宅耐震診断員が行います。

木造住宅の耐震改修工事に対する補助金

- ・木造住宅の耐震改修（建て替えも含む）にかかる費用のうち、500,000円を上限に補助します。ただし、補助金は耐震化工事に要する費用の1/2以内とします。

【例1】工事費1,500,000円の場合 補助額500,000円

【例2】工事費800,000円の場合 補助額400,000円

本年度の募集枠は、残り4件です。

(9月24日現在)

※事前に住宅の耐震診断を受け、補強計画を作成する必要があります。

※耐震改修工事を行った場合には、さらに税の優遇を受けられる場合があります。

■問い合わせ先

都市整備課建築係 ☎6118

新見市民体育館の利用を休止します



耐震補強、および屋根・トイレなどの改修工事の実施に伴い、次の期間、新見市民体育館の利用を休止します。

利用者のみなさんには、ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

なお、まんさく運動公園（新見市民運動公園）内のその他の施設は、通常どおり利用できますが、工事期間中は、工事車両にご注意ください。

■利用できない期間

10月1日(火)～平成26年1月31日(金)

■利用できない施設

新見市民体育館全館

■問い合わせ先

生涯学習課スポーツ振興係

☎6148

新見市民体育館

☎7389

土地・家屋に変更があったら届け出を

毎年1月1日現在で土地・家屋（住宅・店舗・工場・倉庫・農業用倉庫・車庫など）を所有している個人・法人には、固定資産税が課税されます。使用している状況に変更があったときには、申告書などの届け出を行ってください。

■届け出が必要な場合

- ・家屋を新築または増築したとき
- ・家屋を取り壊したとき
- ・土地の用途（利用状況）を変更したとき
- （例）畑を駐車場に変更したなど

これらの届け出が遅れると、一度に多くの固定資産税を納めることになったり、納めすぎた税金の還付が遅れることがあります。

■問い合わせ先

税務課資産税係

☎6117



ふれあいミーティング

お医者さんと話そう①



■テーマ

・新見市の医療の現状について
・自分達にできること

■出席者

●各地区単位婦人会長のみなさん

★医療従事者

太田医師（太田病院）

吉田医師（吉田医院）

宮長看護師（新見中央病院）

新見市の医療の現状について

（主な意見を掲載しています）

●婦人会のみなさん

24時間診療してくれる産婦人科や小児科がなく、若い人たちが不安に思っています。

★医療従事者

（吉田）夜間診療については、来年の4月から渡辺病院が新しくなり、救急告示病院（※1）になる予定です。

医療機関が疲弊してしまわないよう利用する側も意識

を高めて、上手に利用していただければと思います。

●婦人会のみなさん

救急搬送されるときに、かかりつけの病院以外に搬送されることがあると聞きます。

★医療従事者

（太田）かかりつけの病院へ搬送することが原則ですが、状況により臨機応変な対応になります。

●婦人会のみなさん

緩和ケア（※2）や在宅医療などについても充実をお願いしたいです。

★医療従事者

（宮長）緩和ケアについては、新見でも県南と同じようにできると思います。在宅医療については、訪問看護ステーションなどが少ないことなどが課題です。

私たちにできること

●婦人会のみなさん

・かかりつけの医療機関で、普段から自分の体のメンテナンスをしてもらうようにします。

ふれあいミーティングとは？
地域住民と医療従事者が、仕事内容や地域医療の現状などについて、座談会形式で意見交換する企画です。
今回の対象は、婦人会のみなさんです。



・症状に応じた病院のかかり方など、適切な受診について勉強する必要があり、強いる必要はないと思います。
・お医者さんなどにも協力してもらい、今回のような機会を設けて、地域の人とお医者さんが近い関係をつくるのが大切だと思います。

※1救急告示病院：救急医療のうち、入院や手術が必要な重症患者に対応する救急（2次救急）を主に担う病院。市内では現在、新見中央病院が認定されている。

※2緩和ケア：病気によるさまざまな苦痛を和らげ、その人らしい生活を送れるようにするための医療、介護、看護の意味で使われている。近年では治療の初期段階からの実施が求められている。

■問い合わせ先

市民課地域医療係
☎6130

保育サポーターになって、 子育てのお手伝いをしませんか？

保育サポーターは、保護者が残業や休日出勤、急用、病気などの時に子育てのお手伝いをします。(例えば、保育所などへの送迎や、保育サポーターの自宅で預かって保育をするなど)現在、約40人が登録し、活動されています。保育サポーターになるためには、養成講座の受講が必要となります。今年度の養成講座は次のとおりです。熱意がある人ならどなたでも受講できますので、ぜひご参加ください。

■日時・主な内容

○10月29日(火) 9時～16時30分

・保育サポーターとしての心構え

(講師) 新見公立短期大学

助教 三好年江

・子どもの安全と応急処置

(講師) 新見市消防本部消防士

ほか

○10月30日(水) 9時30分～16時50分

・心の発達とその問題

(講師) ほほえみ広場にいみ

臨床相談員 河野露馨

・子どもの身体の発育と病気

(講師) 新見中央病院

医師 藤本喜史

ほか

■場所

総合福祉センター3階大会議室

■対象者

子どもを預かり、育児の援助活動を希望する市内在住の人で、全日程受講後、保育サポーターとして登録が可能なる人

■受講料 無料

■定員 50人程度

■申込方法

電話または、郵便番号、住所、氏名、生年月日、電話番号を記入し、FAXまたはメールでお申し込みください。

■申込期限 10月22日(火)

■その他

昼食は、各自で用意してください。

※この事業は、新見市の委託を受けて社会福祉協議会が実施するものです。

■申し込み・問い合わせ先

社会福祉協議会地域福祉推進課

☎7306

FAX 6588

メール syakyo-honsho-1@ex.city.

nimi.okayama.jp

新見公立大学・短期大学 公開講座

～今をよりよく生きる～

日程	テーマ	講師
第1回 10月18日(金) 13:30～15:00	「説話に学ぶよりよく生きるコツ」 『今昔物語集』の説話を読み味わいながら、今をよりよく生きるコツについて考えます。	新見公立大学看護学部看護学科 教授 原田信之
第2回 10月25日(金) 13:30～15:00	「地域で支える介護福祉」 変遷を重ねてきた介護福祉制度について、新見地域の状況を概観します。	新見公立短期大学地域福祉学科 教授 岡京子
第3回 11月1日(金) 13:30～15:00	「今をよりよく生きる」 元気に暮らすための具体的な方法などについて考えます。	新見公立大学看護学部看護学科 教授 福岡悦子
第4回 11月8日(金) 13:30～15:00	「いつまでも輝いて生きるために」 ～美しい姿勢&しなやかな身体づくり～ いつまでも輝いて生きるための「心がけ」や「気持ち」のあり方について学んだあと、日常生活でできるエクササイズをします。	吉備国際大学保健医療福祉学部 理学療法学科 准教授 佐藤三矢

■場所 学術交流センター3F交流ホール
(新見公立大学内)

■対象 学びたい人はどなたでも

■受講料 1,000円(4回通し分)

※選択受講の場合は、1講座500円

■託児 無料

※受講講座の1週間前までに、ご連絡ください。

■申込期限 随時受け付けます

■申し込み・問い合わせ先

新見公立大学学務課 ☎70634



募集します!!

はちまるにいまる

8020達成者



楽しく充実した食生活を送るためには、健康な歯を保つことが大切です。そのため、「80歳になっても20本以上、自分の歯を保とう」という「8020運動」が、平成元年から始まりました。その運動の一環として、8020達成者を募集します。

■対象者

次の全てに該当する人

- ①新見市に住民登録がある人。
- ②平成26年3月31日までに満80歳以上になる人。
- ③自分の歯が20本以上ある人。

※自分の歯とは、かめる状態の歯を指します。むし歯などで歯がなくなり、根っこのみになっている歯は除きます。

④次の達成基準に該当する人。

■達成基準

・歯の数に、親知らずも含

めて数えてください。

※人の歯は親知らずを含めると、全部で32本になります。

・歯の数に治療歯は含みませんが、ブリッジや入れ歯でなくなった部位を補っているものは含みません。※歯の本数は、本人が確認してください。

■募集期間

10月1日(火)～11月8日(金)

■申込方法

住所、氏名、生年月日、電話番号、歯の残存本数を電話でお申し込みください。

上位の人は、11月19日(火)に開催される健康づくり推進大会で表彰します。該当者には別途通知します。

■申し込み・問い合わせ先

健康づくり課健康づくり係
☎⑦6129

参加者募集

健康づくり推進大会



市では、新見市健康増進計画に基づいた健康づくりを推進するため、さまざまな事業に取り組んでいます。そこで、今年度は「糖尿病」について学ぶ、「健康づくり推進大会」を開催します。

どなたでも参加できますので、お気軽にお申し込みください。

■日時

11月19日(火)

13時30分～15時30分(予定)

■場所

まなび広場にいみ小ホール

■内容

- ・8020表彰
- ・講演「糖尿病予防と運動」
- ・げんき広場にいみくわはらよしひろ運動指導士 桑原圭史
- ・簡単な運動指導

■申込方法

11月8日(金)までに、お電話でお申し込みください。

■申し込み・問い合わせ先

健康づくり課健康づくり係
☎⑦6129

多数の出品をお願いします 平成25年度新見市 優良丸太共進会

■日時

- ・1次審査 11月21日(木)
- ・2次審査および表彰式 11月22日(金)

■場所

岡山県森林組合連合会新見支所
(新見市下熊谷2982番地)

■申込締切 11月8日(金)

※出品の規定や参加方法は、お問い合わせください。

■問い合わせ先

新見市森林組合 ☎⑦2179
農林課林業振興係 ☎⑦6134

“A級の誇り”

新見A級グルメ フェア2013

千屋牛やキャビアなど、新見市が誇る高級(A級)食材を使った「新見A級グルメフェア2013」を開催します。みなさんお誘い合わせのうえ、ご来場ください。

■日時

11月10日(日) 10時～15時

■場所

憩いとふれあいの公園 (正田)

■問い合わせ先

商工観光課商工観光係 ☎⑦6137



まなび広場にいみ主催 11月 市民学習講座

「新見市の文化財探訪(見学編)」

新見市の文化財がある場所へ赴き、文化財専門職員が史跡などの解説や説明を行います。
お気軽にご参加ください。

■日時 11月23日(土) 13:30~16:30

■場所 新見市南部地域(三尾寺ほか)

※集合場所 まなび広場にいみ玄関ホール
(バスで現地へ移動します)

■定員

20名程度 (多数の場合は抽選になる場合があります)

■受講料 300円

■申込方法

講座名(市民学習講座11月・文化財探訪)、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入して、ハガキ、電話、またはFAXでお申し込みください。また、まなび広場にいみ受付、市役所総合案内、各支局、各市民センター・ふれあいセンターに申込用紙を用意していますので、ご利用ください。

■申込締切 10月31日(木)

■申し込み・問い合わせ先

〒718-8501 新見市新見310番地3
生涯学習課生涯学習係 ☎②6147 FAX②6120

パソコン講座 10月

主催
まなび広場にいみ



「年賀状を作ろう!」

■日時

10月23日(水)~25日(金)
時間はいずれも10:00~12:00

■場所

まなび広場にいみ2階パソコン教室

■内容

ワープロソフト「ワード」を利用して、年賀状の文面を作成

■対象

パソコンで文字(かな・数字)を入力できる人

■参加費 1,000円(資料代などは別途)

■定員 16名(多数の場合は抽選)

■申込方法

講座名(パソコン講座10月・年賀状を作ろう)、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入して、ハガキ、電話、またはFAXでお申し込みください。また、まなび広場にいみ受付にも申込用紙を用意していますので、ご利用ください。

■申込締切 10月15日(火)

■申し込み・問い合わせ先

〒718-8501 新見市新見310番地3
生涯学習課生涯学習係 ☎②6147 FAX②6120

行政チャンネル番組表

10月

新番組 ■「地域包括支援センターのご案内」 ※10月24日から放送予定 《毎日》6:45・9:30・12:30・17:00・21:00

新番組 ■「A級グルメフェアのご案内」 ※10月24日から放送予定 《毎日》8:45・14:15・17:15・18:45・21:45

■「イングリッシュパラダイス 2」 《毎日》10:30・13:30・17:30

■「防災についてのお知らせ ~災害への備え~」 《毎日》10:45・12:45・15:45・19:45

■「空き家情報バンクのご案内」 《毎日》6:30・8:30・10:15・14:00・18:30・21:30

■「ごみの行方 ~大切です!ごみの正しい分別と減量化~」 《毎日》10:00・15:15・20:00

■「子育て応援!新見市ファミリー・サポート・センター」 《毎日》9:00・16:30・19:15・21:15

■「新見市クリーンセンター・新見市処理センターの利用について」 《毎日》9:45・14:30・20:15

■「みんなで始めようニュースポーツ」 ドッチビー編 《毎日》7:45・16:45 ふらばーるバレー編 《毎日》14:45・20:30

■「わが家の防火・防災 ~地震編~」 《毎日》11:45・15:00・19:00・20:45

■いざという時のために「子供の事故防止と緊急時の応急手当」 《毎日》11:00・13:00・18:00

■元気になる「新見ロコモ体操」 《毎日》6:00・7:00・8:00・11:30・12:00・15:30・16:00・17:45・19:30

※上記番組放送時間以外は、文字放送(市からのお知らせなど)を放送しています。 ■問い合わせ先 企画政策課広報係 ☎②6114



大佐ふるさとまつり



大佐ふるさとまつりは、市民参加型の企画や展示コーナー、文化協会による芸能発表会など、多彩な企画によるまつりです。

■日時 11月3日(日) 9:30~15:00

■場所 おおさ総合センター周辺

■内容

- ・特産品の販売
- ・文化協会による芸能発表
- ・展示会、健康チェックコーナー
- ・地元小学生によるおおさ源流太鼓、銭太鼓
- ・千屋牛肉うどん早食い大会

■問い合わせ先

風のまちづくり協議会大佐ふるさとまつり実行委員会（大佐支局内） ☎⑧2111

第27回 神郷ふるさと祭



宮坂流笠踊りや幸月美波歌謡ショーをはじめ、神郷（しんごう）にちなんだ45mのジャンボ巻き寿司など、楽しい催し物がいっぱいです。みなさんお誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。

■日時 10月27日(日) 9:30~15:30

■場所 親・子・孫水車（紙の館・水車）

■内容

- ・45mのジャンボ巻き寿司
- ・宮坂流笠踊り、幸月美波歌謡ショー
- ・郷土芸能（神郷太鼓、備中神楽、餅まきなど）
- ・ビンゴゲーム大会

■主催 神郷イベント実行委員会

■問い合わせ先

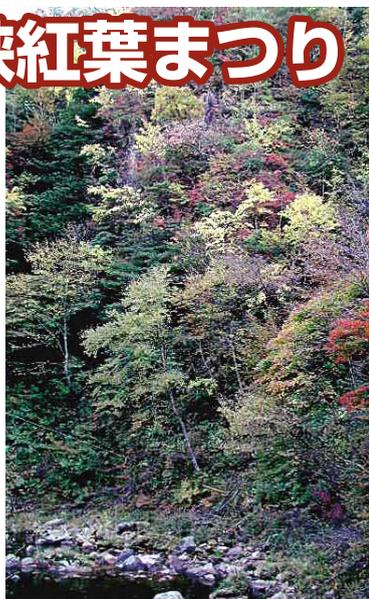
阿哲商工会 ☎⑧6103

神郷支局 ☎⑧6111

三室峡紅葉まつり

木臼による餅つき（飛び入り参加可）のほか、ヤマメの塩焼きなどの地元特産物を販売します。

みなさんのご来場をお待ちしています。



■日時 11月4日(月) 10:00~15:00

■場所 三室総合案内所（神郷油野三室地区）

■内容

- ・餅つき 10:30（一般参加可）
- ・餅まき 12:30

11月2日(土)~11月4日(月)まで地元特産物販売

■問い合わせ先

三室観光組合 ☎⑧7775

神郷支局 ☎⑧6111

第17回 秋の縄文野焼き祭り

～時をこえて 未来へつながる 縄文のこころ～

焼物の原点である縄文野焼きは、窯を使わずに天と地、太陽・風・火の力で焼き上げる感動の体験です。

当日は、陶芸教室生が作り、丹念に縄文文様を施した土器や、小学生が挑戦した楽しい

縄文ペッカー、縄文土面、火焰土器など、多数の作品を焼き上げます。また、縄文体験コーナーでは、粘土で小さい作品や石のまが玉作り、野性味あふれる土器料理の試食などがあります。縄文野焼きの炎を囲んで、日本人のルーツ縄文の自然に依拠したこころと技を体感しませんか。

■日時 10月13日(日) 9:00~16:00
※雨天順延

■場所 猪風来美術館（新見市法曾陶芸館）前広場

■問い合わせ先 猪風来美術館 ☎⑦2444



秋空の下で健脚を競いませんか

第61回

新見市駅伝競走大会



参加者募集

- 日時 11月17日(日)
開会式 9:00 スタート 9:40
- 場所 哲多支局周辺
(男子: 6人 24.2km、女子: 4人 12.1km)
- 参加資格
いずれも新見市に居住・勤務・通学している人
・高校生の部
・一般の部
・女子の部
(高校生以上の女子。高校生と一般の混成もできます。)
- 申込締切 11月8日(金)
- 申し込み・問い合わせ先
新見市体育協会事務局(生涯学習課内) ☎⑦6148

新見庄
たたら製鉄
体験学習を
開催します



「たたら製鉄」は、木炭の熱を利用して砂鉄から鉄を得る日本古来の製鉄方法です。

今では行われることのない「たたら製鉄」ですが、年貢として鉄を納めていた新見の歴史を知る上で、とても大切な事柄の一つです。

そんな「たたら製鉄」を学んでみませんか？

- 日時
10月19日(土) 17:00~10月20日(日)16:00
(一昼夜)
- 場所 たたら製鉄操業施設(新見市正田407番地)
※自由に見学できます。
- 問い合わせ先
新見庄たたら学習実行委員会事務局/
生涯学習課文化振興係 ☎⑦6108

市内の文化祭・芸能祭を紹介します

第27回 哲多町文化展

- 日時
11月2日(土) 10時~17時30分
11月3日(日) 9時~16時
- 場所 哲多総合センター
- 内容
水墨画、書道、生花、絵画、写真、菊花展、生徒児童園児作品展など

第21回 哲多音楽芸能祭

- 日時 11月17日(日) 12時~16時
- 場所 哲多総合センター
- 内容
神楽、太鼓、コーラス、民謡、吟詠、銭太鼓、日本舞踊など
- 入場料 無料
- 問い合わせ先
哲多町文化協会 ☎⑨63404

第29回 哲西町文化祭

- 日時
11月9日(土) 13時~17時
11月10日(日)~11日(月) 9時~17時
- 場所 きらめき広場・哲西
- 内容
作品展示
絵画、短歌、写真、工芸、華道など
芸能発表
11月10日(日) 12時~
太鼓、ピアノ、コーラス、民謡など
※芸能発表の最後にお楽しみ抽選会があります。
- 入場料 無料
- 問い合わせ先
哲西支局 ☎⑨42111

第22回 神郷芸能文化祭

- 日時 11月10日(日) 13時~
- 場所 やまびこ広場神郷
- 内容
芸能部門
大正琴、日本舞踊、神楽、オカリナ演奏、尺八など
- ・展示部門
川柳、書道、水彩画、手芸、生花など
- 入場料 無料
- 問い合わせ先
神郷公民館 ☎⑨26110

第32回 囲碁・将棋まつり

- 日時 11月17日(日) 9時30分~16時
- 場所 まなび広場にみ学習室
- 内容
・囲碁の部(一般戦、ジュニア戦)
・将棋の部(一般戦)
- 参加費
小学生・中学生: 500円
大人: 1,000円
- ※いずれも軽食付
- 申込方法
11月9日(土)までに、囲碁・将棋部事務局(☎⑦2681)へ申し込んでください。
- ※当日参加も可
- 問い合わせ先
新見市文化協会 ☎⑦4408

ひとこと



よし だ なお き
吉田直記さん (36)

大佐田治部
福祉関係

2年ほど前に、初めてのわが子が生まれました。しかし、その翌日に父親を亡くしました。今まで父に任せきりだった家庭のこと、地域での役割さらには新米パパとしての責任が、一気に自分の上になのかかかってきました。

「子どもが育つまち」

この環境の変化によって最も感じたのが、自分の生まれ育った地域や周りの人の温かさでした。亡くなった父に代わり、地域行事に参加するようになって、最初は正直面倒なことを引き受けたと思ったこともありました。ただ、

んと地域のみなさんの、本気でまちを盛り立てて住みやすいまちを作りたいという気持ちに共感できるようになりました。また、ここ大佐田治部地区は、地域ぐるみで子どもに対する愛情が熱い！熱すぎると！自分の子どもを持つて、初めて気付きました。大人たちが、全力で子どもを喜ばせ、そして自分たちも楽しむ。その結果、地域全体が盛り上がる！

そんなまちでこれから子どもを育てられることが、本当にありがたいと思えるようになりました。子どもたちが地域や周りの人との絆を大切にできるようなまち、新見市であって欲しい、そして自分たちがそんなまちにしたいと思っています。

Niimi College

「4年間で培ったもの」

新見公立大学 看護学部4年

こまつ ばら
小松原 大典さん

(出身：兵庫県西脇市)



私は、この4年間、よき友人や先生、地域の人に恵まれ、学業だけでなく他にもたくさん大切なことを学ばせていただき、充実した日々を過ごすことができました。

新見市で生活を始める前は、小さい地域で仕事をするにに対して興味を持ってはいなかったのですが、こちらで過ごすうちに、このような環境で仕事をするにに興味を持ち、ここでしかできない仕事のやりがいについて学ぶことができました。

また、新見市の地域の人と関わらせていただくことによって、人の温かさや、人との繋がりの大切さについて学ぶことができ、ますます人と関わる仕事がしたいと思うようになりました。

この先、悩んだり迷ったりしたときは、新見市で過ごした4年間の友人や先生、そして地域の人の繋がりを通して得たものを振り返り、目標に向かって突き進めるように頑張っていきたいと思っています。

It's hard to believe that I have been living in Japan for an entire year already. But it's been an amazing adventure so far. One of my goals before coming to Japan was to learn as much about Japanese culture as possible. I think my favorite way to do that is to go to festivals. There are an incredible amount of festivals in Japan, and the variety within them is astounding. While at a festival you get to see special rituals and ceremonies, get to try the best local foods, and occasionally get to take part in some once in a lifetime experiences. I have been to some awesome festivals in my time here. My first week in Japan I got to attend the Furusato Matsuri right here in Niimi, it was a great welcome to the city and I got to join in the dancing. I went to the Koigakubo festival in Tessei, seeing the traditional way of rice planting was very interesting. I saw the Danjiri Festival in Kishiwada, it was very exciting to see how fast they drove the carts. I got to view the Snow Festival in Sapporo, it was very cold but the sculptures were fantastic. I watched Yabusame in Tsuwano, another great festival and all of the horses they used were from right here in Shingo! But so far the most memorable festival for me has been the Naked Man Festival in Okayama. I participated in this festival and had a blast, it was like nothing I had ever done before. I am looking forward to going to many more unique festivals in the future. So if you have any recommendations for a must-see festival, please let me know!

Across Borders

国境をこえて



ジョン・バーネットさん
出身地…アメリカ イリノイ州
勤務校…正田小、菅生小、神郷北小、
田治部小

日本に住んでもうまるまる1年が過ぎたことはとても信じがたいですが、これまでのところ、刺激的な素晴らしい毎日をおくっています。来日前に掲げていた目標の1つは、できるだけ日本文化を学ぶことでした。私のお気に入りの日本文化勉強法は、祭りに行くことです。日本には非常にたくさんのお祭りがあり、その多彩性にはとても驚かされます。祭りに行けば、特別な儀式や祭式を見ることが出来ます。おいしい地元の食を味わうことも出来ます。時には、一生に一度しかできないような体験をすることも出来ます。これまで、何度かすてきな祭りに行きました。日本に来て最初の週に、ここ新見で、ふるさと祭りに参加しました。新見のまちから歓迎をうけているような気持ちになり、踊りに参加することも出来ました。哲西の鯉が窪湿原まつりに行きました。田植えの伝統的な手法を見ることは、とても興味深かったです。岸和田だんじり祭りを見ました。人々がだんじりを操るスピード感あふれる様子に、とても興奮しました。札幌の雪まつりも見に行きました。とても寒かったです。雪像は幻想的でした。津和野でやぶさめ神事も見ました。これもすばらしい祭りで、使われていた馬はすべてここ神郷からきたものでした！これまでにいった祭りのなかで最も印象的だったのが、岡山のはだか祭りです。見るだけでなく実際に参加しましたが、今までに経験したことのないようなもので、とても楽しめました。これから、さらにたくさんのお祭りに行きたいと思います。もし絶対見ておくべき祭りでオススメのものがあれば、ぜひ教えてください！

北から



はやし たかのり
林 高德さん(44)

東京都練馬区 (出身：新見)
会社員

風の便り 第103通

現在、私は東京で働いています。18歳で新見を離れ、東京暮らしも24年になりました。仕事は広告関係で、会社で制作したコマージュは、新見のお茶の間でも、何本かテレビで流れていると思います。帰省の際は、散歩でよく金谷橋に出かけます。金谷橋筋からのぞむ、独特な岩肌表情が連なる高梁川の流々とした川面や、迫りくるような緑の山並みは、いまだに、帰省のたび驚きをおぼえ、両親の元気な顔ともども、新見に帰ってきた安心感が湧いてくる風景です。(そういえば、上京する直前に、この「雰囲気」を記録しようと、8ミリフィルムカメラを抱え、市内を巡り歩いて撮影したな...)そして、ここで毎年開催されている「にいみ子どもます釣り大会」

は楽しみな行事。毎回参加はできませんが、今では6歳の娘も楽しみにしています。この大会を運営し、そして守ってくださっている保存会のみなさん、本当にご苦労様です！色々な思い出とともに、いつまでも沸々と記憶が甦るのは、「土曜夜市」。夏場になると、毎週土曜日が待ち遠しかったのを覚えています。いつもの見慣れた昼間の街並みに変わり、色々な出店が賑やかに並び、お小遣いを何に使うか吟味するため、興奮気味に何往復もしました。いつかまた近いうちに、「新見ふるさとまつり」や「大名行列」にも参加したいと思っています。

南から





一日救急隊長

9/10

救急業務に対する正しい理解を呼びかける

市消防本部は、「救急の日」と「救急医療週間」にちなんだ行事として、吉備ケーブルテレビ報道・制作部の西岡憲史さん(哲多町田淵)に「一日救急隊長」の委嘱を行いました。西岡さんは、救急車両に装備されている救命・救急処置資機材の説明を受けた後、救急活動の訓練の様子を視察しました。続けて、サンパーク新見(正田)で、パンフレットなどを配布し、救急車の正しい利用を市民に呼びかけました。



「にいみ子育てカレッジ」シンポジウム

9/7

地域との協働による大学の子育て支援について考えました

交流ひろば「にこたん」のリニューアルオープンを記念して、新見公立大学の学术交流センターで、「にいみ子育てカレッジ」シンポジウムが開催され、市民や大学関係者など、約120人が参加し、地域との協働による大学の子育て支援について考えました。シンポジウムに先立ち、交流ひろば「にこたん」の見学会が行われ、参加者らは、利用者に配慮した施設に驚いていました。



ぶどう狩り&ぶどう販売

9/14

今年もおいしさ抜群のピオーネ

豊永赤馬のピオーネ交流館で、ぶどう狩りとピオーネ販売の初日を迎えました。

この日は、市内外から多くの家族連れが訪れ、ピオーネを買い求めたり、ピオーネ交流館前にある畑で、ピオーネや瀬戸ジャイアンツなど、いろいろな種類のぶどうの収穫を楽しんでいました。

また、会場では、手打ちうどんやおでんなどの販売が行われたほか、試食コーナーでは、来場者がおいしさ抜群のピオーネを堪能していました。



体力・運動能力調査

9/12

自分の体力や運動能力を知る絶好の機会

市教育委員会は、スポーツ推進委員の指導・協力のもと、憩いとふれあいの公園屋内ゲートボール場で、「体力・運動能力調査」を行いました。この調査は、体育・スポーツの指導と行政上の基礎資料を得ることを目的に、文部科学省が2年に1度実施しています。

この日は、約40人が握力や上体起こしなどを行い、自分の体力や運動能力を確認していました。調査は、10月11日(金)にも同じ場所で行われます。





ふれあい特産品まつり

9/21

豊永ならではの 味を堪能

豊永のふれあいセンター満奇で、「豊永ふれあい特産品まつり」が開催され、多くの来場者で賑わいました。

この日は、ピオーネや地元で採れた新鮮野菜などの販売が行われたほか、ピオーネアイスやたかきび団子汁などの出店もあり、来場者は爽やかな秋の一日を過ごしていました。



新見市畜産共進会

9/20

自慢の牛がずらり

J A阿新肉用牛指導センターで、第8回新見市畜産共進会が開催されました。

市内の畜産農家などから和牛30頭の出品があり、部門ごとに優等賞や1等賞などが決定され、最後にグランドチャンピオンと特別賞が選ばれました。

この日選ばれた13頭は、10月20日(日)に真庭市で開催される岡山県畜産共進会に出品されます。



「学び愛のまちにいいみ」プロジェクト

9/23

今、子どもの学びを 育てるために

まなび広場にいいみ大ホールで、「学び愛のまちにいいみ」プロジェクトの教育講演会が開催され、約1,000人が参加しました。

脳機能開発分野の第一人者である東北大学の川島隆太教授により、「元気な脳で学力アップ！」と題しての講演が行われました。川島教授は、「早寝・早起き・朝ごはん」の基本的生活習慣の重要性を脳科学の視点から呼び掛けました。



関西フィルハーモニー管弦楽団with
と朱鷺たたらジョイントコンサート

9/22

約800人を魅了

まなび広場にいいみ大ホールで、「関西フィルハーモニー管弦楽団withと朱鷺たたらジョイントコンサート」が開催され、市内外から約800人が来場しました。

来場者は、関西を代表するプロオーケストラと、新見を拠点として活躍する篠笛奏者と朱鷺たたらさんが創り出す美しい音楽を堪能しました。



はつらつ健康ひろば

生活習慣病予防のすすめ

健診を受けましょう

●生活習慣病の予防について

生活習慣病は、自覚症状がな
いまま静かに進行していきま
す。自覚症状はなくても、多くの場
合、異常は早くから健診結果に
表れています。個々の検査値の
異常は軽度であっても、放置し
ておくと、動脈硬化などが進行
し、さまざまな生活習慣病のリ
スクが高まります。

また、がんも同様で、進行し
た段階で初めて症状が出る場合
が多く、早期のがんで症状が出
ることはほとんどありません。
がん検診は、早期がんを発見す
るのに有効です。

毎年必ず人間ドックや健診を
受けて、早めの生活習慣病予防
とがんの早期発見を心がけまし
よう。



MRI (磁気共鳴画像診断) 装置
鮮明な画像が得られます。小
さな脳梗塞なども、はっきり
とらえることができます。

●生活習慣病予防のため、 人間ドックを受けています。

市内の病院で3年間受診した後、市外
の病院で3年受診。今年は再度市内の病
院で受診しました。

当日は、混雑することもなく、昼前
には終わりました。検査場所の移動につ
いても職員の方に親切に誘導をしていた
だき、戸惑うようなことはありませんで
した。市内ということで、朝早く起きる
必要もなく、ゆつくり出かけられるのが
一番でしょうか。職員の方の対応もとて

も感じがよく、気持ちよく検査を受ける
ことができました。今後も市内の病院で受診
する予定です。何かあれば、大きい病院を
紹介してもらえると幸いですので、安心し
ています。



【Tさん】

前から市内の病院
で受診して、いままで
の結果も残っている
ので、引き続き同じ病
院で受けています。私
としては、安心して受
診できる病院です。遠
くに行かなくてもち
らで十分だと思ってい
ます。

検査もスムーズに進み、脳ドックも同時
に受けましたが、昼には終わっています。
健診後の説明も分かりやすく、満足してい
ます。

【Mさん】

かかりつけの病院で受
診しました。

検査はスムーズに進み
ました。検査後の説明も
分かりやすかったと思
います。体調は良好ですが、
生活習慣病予防のために、
今後も人間ドックを受け
ていきたいと考えています。



■問い合わせ先

市民課国保年金係 ☎06123

●献血

月日	曜日	会場	時間
10月9日	水	井倉運輸(株)	13:30~15:30
10月11日	金	新見市消防本部	9:45~11:00
		松陽産業(株)岡山工場	13:00~15:00
10月24日	木	新見商工会議所	10:00~11:30
		サンパーク新見	13:30~15:30

※65歳~69歳の方は、60歳~64歳までの間に献血の経験がある人に限られます。

※本人確認ができる物を持参してください。

■問い合わせ先 健康づくり課健康づくり係 ☎06129

小児 救急医療 電話相談

子どもの夜間の急な発熱、けいれんなどの症
状について当番の小児科医または看護師など
が電話で相談に応じるとともに受診などにつ
いて適切なアドバイスをいたします。

■電話番号

#8000 または 086-272-9939

(#8000については、携帯電話およびプッシュ
回線固定電話のみご利用できます。)

■相談日時

●平日:19:00~23:00
●土曜、日曜、祝日および12月29日~
翌年1月3日:18:00~23:00

■対象者

県内にお住まいのおおむね15歳以下の子ども
およびその保護者



休日診療

診療時間はいずれも
9時から17時までです。

担当病院

10月6日(日)

新見市	新見中央病院	☎②2110
庄原市	細川医院	☎08477②0054
真庭市	湯原温泉病院(内・外)	☎0867②2221
真庭市	牧原医院(外)	☎0866②2469

10月13日(日)

新見市	太田病院	☎②0214
庄原市	東城病院	☎08477②2150
真庭市	金田病院(内・外)	☎0867②1191
真庭市	片岡医院(内)	☎0867②3400

10月14日(月)

新見市	渡辺病院	☎②2123
庄原市	こぶしの里病院	☎08477②5255
真庭市	近藤病院(内・外)	☎0867④2671
真庭市	吉弘クリニック(内)	☎0866②2704

10月20日(日)

新見市	渡辺病院	☎②2123
庄原市	日伝医院	☎08477②2180
真庭市	落合病院(内)	☎0867②1133
真庭市	金田病院(外)	☎0867②1191
真庭市	中井医院(内)	☎0867④4848

10月27日(日)

新見市	長谷川記念病院	☎②3105
庄原市	東城病院	☎08477②2150
真庭市	勝山病院(内・外)	☎0867④3161
真庭市	廣恵医院(内・外)	☎0866②5020

11月3日(日)

新見市	新見中央病院	☎②2110
庄原市	三上クリニック	☎08477②1151
真庭市	中山病院(内・外)	☎0867②0371
真庭市	新庄村診療所(内)	☎0867⑤3255

11月4日(月)

新見市	長谷川記念病院	☎②3105
庄原市	こぶしの里病院	☎08477②5255
真庭市	近藤病院(内・外)	☎0867④2671
真庭市	杉江医院(内・外)	☎0867②3456

内科

高尾高西町・介護老人保健施設「くろかみ」内
新見市休日・準夜間診療所 ☎②0334

歯科

新見水舟・市役所前
新見市休日歯科診療所 ☎②8083
※受付時間 9:00～16:00

準夜間診療

高尾高西町・介護老人保健施設
「くろかみ」内

新見市休日・準夜間診療所 ☎②0334
診療日：月～金曜日 診療時間：19:00～21:00
休診日：毎週土曜日、日曜日、祝日
診療科目：内科、小児科

■問い合わせ先 市民課地域医療係 ☎②6130

検診日程

※育児相談、健康診査は、新見市に住民登録(住民票)のある人のみ受けることができます。

●3～4か月児健康診査

月日	曜日	受付時間	対象児
10月16日	水	13:00～13:30	平成25年6月生

●9～10か月児健康診査

月日	曜日	受付時間	対象児
10月10日	木	13:30～14:00	平成24年12月生

●1歳6か月児健康診査

月日	曜日	受付時間	対象児
10月8日	火	13:00～13:15	平成24年3月生

●2歳6か月児健康診査

月日	曜日	受付時間	対象児
10月2日	水	13:00～13:30	平成23年3月生

●3歳児健康診査

月日	曜日	受付時間	対象児
10月22日	火	13:00～13:30	平成22年3月生

※会場は、保健福祉センター(金谷)です。

※各乳幼児健診については、対象者の保護者あてに別途ご案内します。

●総合検診(集団検診)

健康診査、特定健康診査、肝炎ウイルス検診、結核・肺がん検診、胃がん検診、大腸がん検診、前立腺がん検診
【受付時間】全日程8:00～9:30

月日	曜日	会場	対象地区
10月1日	火	井倉市民センター	井倉・法曾
10月2日	水	唐松市民センター	唐松
10月3日	木		
10月4日	金	保健福祉センター(金谷)	正田・石蟹・長屋
10月7日	月		
10月8日	火		
10月9日	水	保健福祉センター(金谷)	新見・金谷
10月10日	木		
10月11日	金		
10月15日	火		

※送迎については、地域により送迎車を運行します。 ※運行コースや時間、対象地区のくわしい地区割りについては、検診が近づきましたら広報します。 ※その他詳細については、お配りしている「新見市成人検診ガイドブック」をご覧ください。

●がん検診の日

10月16日 乳がん検診、大腸がん検診
10月17日 乳がん検診、子宮頸がん検診、胃がん検診、大腸がん検診

月日	曜日	会場	対象地区
10月16日	水	サンパーク新見	新見市全域
10月17日	木		

※乳がん検診・子宮頸がん検診・胃がん検診は予約制ですので、事前に申込みが必要です。 ※受付時間や予約方法などの詳細については、市報9月号をご覧ください。

●子宮頸がん検診

月日	曜日	会場	受付時間
10月16日	水	千屋市民センター	9:30～10:00
		菅生市民センター	13:30～14:00
10月21日	月	豊永市民センター	9:30～10:00
		草間市民センター	13:30～14:00
10月22日	火	井倉市民センター	9:30～10:00
		保健福祉センター(金谷)	13:30～14:00
10月24日	木	保健福祉センター(金谷)	9:30～10:00
10月25日	金		13:30～14:00
10月28日	月	新見商工会議所	9:30～10:00
10月29日	火		
10月30日	水		
10月31日	木		13:30～14:00

※検診に使用する器具が、綿棒からブラシへ変更になります。 ※受付人数を超えた場合は、午後からの検診や別日をご案内します。 ※検診会場の混雑を避けるため、対象地区のくわしい地区割りを決めていますので、後日ご案内します。(地区割りは目安ですので、都合のよい日に受診してください。) ※その他詳細については、お配りしている「新見市成人検診ガイドブック」をご覧ください。



おしらせ

10月は「土地月間」!!

土地を取得した場合 届け出が必要です

一定の面積規模を越える土地を売買などの取引で取得した場合、国土利用計画法により、知事への届け出が必要です。

■届出対象

土地の権利を売買などの契約により取得した人で、次の要件に該当する場合は、届け出が必要です。

(1)都市計画区域では、5,000㎡以上

(2)都市計画区域以外の地域では、

10,000㎡以上

■届出期限

土地売買などの契約を結んだ日から、契約日を含めて2週間以内

■届出先

土地の所在する市町村役場。

届出用紙は各市町村役

場・県民局にあります。

また、岡山県のホームページ

（[http://www.pref-](http://www.pref-okayama.jp/page/334)

[okayama.jp/page/334](http://www.pref-okayama.jp/page/334)

381.htm）からもダウンロードできます。

届け出をしない場合、法律により罰せられることがあります。

お問い合わせ先

企画政策課政策係

☎6114

開催します

新見地区障がい者就職面接会

就職を希望する障がい者や障がい者の雇用を予定している企業に参加し、就職面接会を行います。

10月21日(月)

13時30分～16時30分

※受付13時～

場所

朋友館

（新見市高尾

2488番地13）

お問い合わせ先

ハローワーク新見

☎3151

事業主に支給されます

高齢者雇用安定助成金

高齢者を積極的に活用する事業主に対して、助成金が支給されます。

■高齢者活用促進コース

高齢者の活用促進のための雇用環境整備の措置を実施する事業主に対して、実施に要した費用の2分の1を支給します。

■高齢者労働移動支援コース

定年を控えた高齢者で、その知識経験を活かすことができない他の企業での雇用を希望する者を、民間の職業紹介事業者の紹介により雇い入れる事業主に対して、1人につき

70万円を支給します。

支給要件のくわしい内容は、お問い合わせください。

■お問い合わせ先

岡山高齢・障害者雇用支援センター（岡山市北区下石井2-1-13 岡山第一生命ビル4階）

☎086-801-5150

ホームページ<http://www.jeed.or.jp/>

特産品や新鮮野菜を直売します

新見農業後継者クラブ「青空市」

新見農業後継者クラブでは、特産品のピオーネを始め、採れたての新鮮野菜を直売する「青空市」を開催します。

みなさんお誘い合わせのうえ、ぜひお越しください。

10月6日(日) 9時～12時

場所

山村開発センター駐車場

（市役所向かい）

■お問い合わせ先

新見農業後継者クラブ事務局（市役所農林課内）

☎6133



相談してください

全国一斉！ 法務局休日相談所

「全国一斉！法務局休日相談所」を開設します。高梁・新見地域では、次のおり開設し、相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

10月6日(日)

10時～15時（予約不要）

場所

岡山地方法務局高梁支局

相談内容

市報にいみ 第103号
October 2013

法務局で取り扱う全ての事務に関するもの

(例：登記手続、土地の境界問題、遺言・相続に関するもの、成年後見制度、戸籍に関するもの、国籍の取得・離脱などに関するもの、供託手続に関するもの、いじめ・DV・差別・虐待などの人権問題に関するもの)

■相談担当者

法務局職員、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員

■問い合わせ先

岡山地方法務局高梁支局
☎0866-2212318



一人でも悩まないで
心の健康相談

岡山県備北保健所新見支所では、精神科医師・保健師による心の健康相談を開

催します。

■日時 (10月・11月分)

●精神科医師による心の健康相談

10月3日(木)

9時30分～11時30分

10月25日(金)

14時30分～16時30分

11月7日(木)

9時30分～11時30分

●思春期の心の健康相談

11月14日(木)

15時～17時

■場所

備北保健所新見支所
(岡山県備中県民局新見地域事務所内)

※必要に応じて訪問相談もしています。

■相談料 無料

■申込方法

相談は予約制です。

備北保健所新見支所へ電話で予約してください。

■問い合わせ先

備北保健所新見支所

☎05691

大変危険です

切れた電線に近づかないで

切れた電線や垂れ下がった電線は、感電のおそれがあり、大変危険です。絶対に、近づいたり、触れたりせずに、すぐに中国電力へご連絡ください。

た電線は、感電のおそれがあり、大変危険です。絶対に、近づいたり、触れたりせずに、すぐに中国電力へご連絡ください。

■問い合わせ先

中国電力株式会社岡山カ
スタマーセンター
☎0120-4131823

ご協力ください

医学発展のための献体

献体とは、死後、自分の遺体を医・歯学生の解剖実習のために、大学へ無償で提供することです。

遺体は、死後、大学に迎えられます。解剖実習終了後、大学で火葬し、死後1年から1年半後に遺骨を遺族にお返しします。

解剖実習は、人体の構造を知るための大切な学問です。この大切な学問のために、遺体を寄贈することは、「良い医師、医療従事者」を育てることにつながります。

献体には、家族や親戚の同意が必要ですので、十分に話し合うことが必要です。

医学、歯学の発展のため、ご協力をお願いします。

■問い合わせ先

ともしび会 (岡山大学医学部内)
☎086-23517092

参加者募集

小学校3年生～高校生
のための冬休み海外派遣

公益財団法人国際青少年研修協会では、3事業の参加者を募集しています。体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。事前研修では、仲間作りから丁寧に指導しますので、安心してご参加ください。

■内容

ホームステイ・クリスマス体験・ボランティア・文化交流・地域見学・野外活動など

※事業により、体験内容を選ぶことができます。

■派遣先

オーストラリア・サイパン・フィジー

■日程

12月26日(木)～平成26年1

月3日(金)のうち7～9日間

※事業により異なります。

■対象

小学校3年生～高校3年生

※事業により、対象学年が異なります。

■定員

各グループ20名

■参加費

24万8千円～37万8千円
予定

■申込締切

11月5日(火) (先着順)

■資料請求・問い合わせ先

公益財団法人国際青少年研修協会
☎03-6459-4661

ホームページ: <http://www.wskk.or.jp>





◇新見図書館・哲西図書館・おおさ総合センター・神郷生涯学習センター・哲多総合センター・学术交流センター図書館で借りた図書などは、この6施設のどこでも返却できます。ただし、この6施設が所蔵する図書などに限ります。

図書館だより

<http://lib.city.niimi.okayama.jp/index.htm>

学术交流センター図書館おすすめの本

『(株) 貧困大国アメリカ』

堤 未果／著 岩波書店 2013年



1980年以後のアメリカは、効率とコスト削減、収益の追及へと舵をとった。それは公立学校の削減、警察の民営化と本来すべきはずでないものにまで及んだ。農業は遺伝子組み換え作物の規制緩和、抗生物質をたっぷり使用した工場生産化と食の安全は軽視されている。株式会社となったアメリカの姿を丹念にレポートした書は、ひるがえって我が国のこれからの進路を考える上でも一読の価値がある。

『限界集落の生活と地域づくり』

田中 きよむ／ほか著 晃洋書房 2013年



高齢化率が50%を超えた「限界集落」および「限界自治体」において、行財政や地域コミュニティづくり、地域福祉の持続可能なあり方が問われている。とりわけ高齢者の生活をどのように守り、質を高めていくかという問題を、「限界集落」という言葉の発祥の地である高知県の集落を聞き取り調査しながら検証している。他人ごとではない。わが集落のこととして考えていきたい一冊だ。

『ハンサムウーマン新島八重』

鈴木 由紀子／著 NHK出版 2012年



“Of course she is not handsome at all. But what I know of her is that she is a person who does handsome.” 新島襄は友人に宛てた手紙の中で、妻の新島八重をこう紹介したといひます。2013年NHK大河ドラマの主人公である八重の「ハンサム」な生き様に魅せられる、歴史ノンフィクション作品です。

『ある奴隷少女に起こった出来事』

ハリエット・アン・ジェイコブズ／著 大和書房 2013年



アメリカで150年前に出版された奴隷少女の自伝です。奴隷として生まれたひとりの少女が、真の自由とは何かを問い、あくまでそれを求める人間へと成長していきます。過酷な状況の中でも自分自身を尊重し、揺るがない姿勢を貫くための勇気を与えられる一冊です。

第67回読書週間 10月27日(日)～11月9日(土) 標語「本と旅する 本を旅する」

読書週間で、図書館ではさまざまな行事を行います。どうぞ図書館をご利用ください。



- 10月12日(土) 10:00～ 図書館フェスティバル(新見)
- 10月12日(土) 14:00～ こども映画会(哲西)
- 10月13日(日) 13:30～ なんでも雑学おもしろ講座第1回(新見)
- 10月26日(土) 13:30～ なんでも雑学おもしろ講座第2回(新見)
- 11月2日(土) 10:00～ 第1回きらめき一箱古本市(仮)(哲西)

新見図書館

新見市新見823番地1 ☎②2826 FAX②2826
(開館時間10:00～18:00 日・祝…10:00～17:00)

おおさ総合センター図書コーナー

新見市大佐小阪部1469番地1 ☎⑨2304 FAX⑨2345
(開館時間9:00～19:00 土・日・祝…9:00～17:00)

神郷生涯学習センター図書コーナー

新見市神郷下神代3936番地 ☎⑨6110 FAX⑨6110
(開館時間10:00～18:00)

哲西図書館

新見市哲西町矢田3604番地 ☎⑨2110 FAX⑨2100
(開館時間9:00～19:00)

哲多総合センター図書コーナー

新見市哲多町本郷664番地1 ☎⑥2010 FAX⑥2010
(開館時間9:00～17:00)

学术交流センター図書館

新見市西方1263番地2 ☎⑦0664 FAX⑦0664
<http://www.lib.niimi-c.ac.jp/Library/index.aspx>

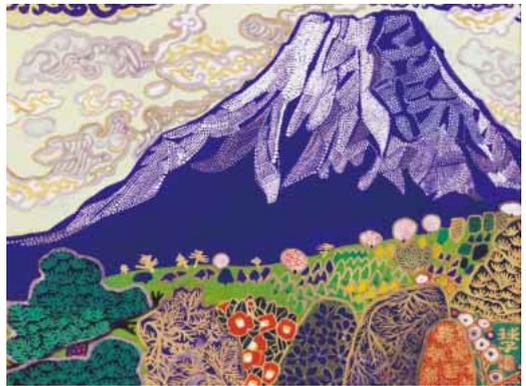
10月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	11 1	2
3	4	5	6	7	8	9



新見美術館

新見市西方361番地 (☎7851)
 開館時間▶9:30~17:00(入館は16:30まで)
 休館日▶10/1(火)~3(木)、月曜日(ただし、10/14(月)は開館)



片岡球子(富士)

●観覧料
 一般…700(600)円 中高生…300(250)円
 小学生…200(150)円
 ()内は15人以上の団体料金

★市内小中学生は、「こころふれあいパスポート」提示で観覧無料

秋季特別展 蘭島閣美術館(広島県呉市)所蔵 百花繚乱 日本画美の競演

会期▶10月4日(金)~12月1日(日)まで

蘭島閣美術館は広島県安芸郡下蒲刈町の町立美術館として、平成3(1991)年10月に開館しました。館名は、同地に多く自生していた春蘭の名に由来しています。美しい松の立ち並ぶ白い石畳の道沿いに建つ、総ヒノキ造りの和風建築の姿は、歴史と豊かな自然にはぐくまれた風光明媚な瀬戸内の風景と、見事に調和しています。

ども併設され、史跡御番所跡地にふさふさしい情緒豊かな佇まいを見せており、歴史と文化を活かしたまちづくりが進められています。

本展では、蘭島閣美術館の日本画コレクションの中から、横山大観、川合玉堂をはじめ小林古徑、安田靉彦、前田青邨らの近代日本画から、上村松園、鏑木清方、伊東深水、橋本明治らの美人画、東山魁夷、高山辰雄、奥田元宋、平山郁夫らの現代日本画に至るまで、日本画史上欠かすことのできない巨匠たちの珠玉の名品50点に、当館所蔵の作品も加え、日本画美の系譜とその変遷をたどります。

〈企画展〉

華麗なる縄文の美 「猪風来の現代縄文陶磁器展」

会期▶11月30日(土)まで

風が走りゆれる梢、ひそやかにふくらむ花の蕾、ゆつくりと湧き上がり空に昇ってゆく大地の白い息——大自らのリズムは文様となつて、現代の縄文の美へと結実します。いにしへの技なる縄文野焼きで数多く創作されてきた猪風来流縄文造形は、新見法曾の地で復活した法曾焼の技法をえて、陶磁器の縄文造形作品という新境地に至りました。

青白の滑らかな磁肌から立ちのぼり、

やわらかに渦巻いて花開く縄文スパイラル文様。また、山土の陶土による花器オブジェは、緑・赤・黒に融けた釉が地下のマグマのような力強さを醸す。自然の息吹と躍動する生命の清冽なフォルムは、現代に新たな創造の美意識を示しています。

この企画展では、猪風来が現代縄文芸術運動の旗手として、新しい縄文の美を提示する陶磁器の縄文造形作品40点を展示。どうぞご高覧ください。

法曾陶芸館

「猪風来美術館」

新見市法曾609番地 (☎2444)
 開館時間▶9:30~17:00
 休館日▶月曜日(ただし、10/14(月)は開館し、翌10/15(火)は休館)



縄文・草の精霊2 (高38cm 青白磁)

●常設展示観覧料
 一般…400円(350円) 高校生…200円(150円)
 ()内は15人以上の団体料金

※中学生以下は入館無料



木

THU

金

FRI

土

SAT

3

消費生活相談

- 10:30~15:00
- 山村開発センター小会議室
- 商工観光課商工観光係 (☎6137)

4

第46回日本女子ソフトボールリーグ2部 (アドバンスセクション)

- 第5節岡山大会 (6日まで、7日予備日)
- 10:30~15:00
 - 憩いとふれあいの公園
 - 生涯学習課スポーツ振興係 (☎6148)

5

10

岡山県統一ノーレジ袋デー

- 参加各店舗 (市内52店舗)
- 生活環境課環境保全係 (☎6124)

献血

- 9:45~11:00
- 新見市消防本部
- 13:00~15:00
- 松陽産業(株)岡山工場
- 健康づくり課健康支援係 (☎6129)

11

人権・行政・登記・法律相談

- 9:00~12:00
- 新郷市民センター
- 神郷支局 (☎6111)

交通事故相談

- 10:00~15:00
- 総合福祉センター 2F図書室
- 生活環境課生活交通係 (☎6122)

12

心配ごと相談

- 9:00~12:00
- 新郷市民センター
- 社会福祉協議会神郷支所 (☎6677)

体力・運動能力調査

- 18:30~20:30
- 憩いとふれあいの公園 屋内ゲートボール場
- 生涯学習課スポーツ振興係 (☎6148)

17

18

人権・行政・登記・法律相談

- 10:00~15:00
- おおさ総合センター
- 大佐支局 (☎2111)

心配ごと相談

- 10:00~12:00
- おおさ総合センター
- 社会福祉協議会大佐支所 (☎3119)

19

紙芝居風 新見歴史講談

- 11:00~12:00
- 御殿町センター
- 商工観光課商工観光係 (☎6136)

第15回新見庄たたら製鉄体験学習

- 17:00~
- たたら製鉄操業施設
- 生涯学習課文化振興係 (☎6108)

24

献血

- 10:00~11:30
- 新見商工会議所
- 13:30~15:30
- サンパーク新見
- 健康づくり課健康支援係 (☎6129)

25

出前 人権・行政・登記・法律相談

- 10:00~15:00
- 大佐公民館大井野分館
- 大佐支局 (☎2111)

26

お父さん応援プログラム (お父さん講座)

- 10:00~12:00
- 学術交流センター(公立大学内)
- こども課子育て支援係 (☎6115)

31

消費生活相談

- 10:30~15:00
- 山村開発センター小会議室
- 商工観光課商工観光係 (☎6137)

11/1

交通事故相談

- 10:00~15:00
- 総合福祉センター 2F図書室
- 生活環境課生活交通係 (☎6122)

2

大井野紅葉まつり

- 10:00~15:00
- 大井野別れ広場周辺
- 大佐支局 (☎2111)

7

議会報告・意見交換会

- 18:30~20:30
- おおさ総合センター
- 上市市民センター
- 哲多新砥公民館
- 神郷公民館新郷分館
- 議会事務局 (☎6151)

8

議会報告・意見交換会

- 18:30~20:30
- 井倉市民センター
- 哲多総合センター
- 熊谷市民センター
- きらめき広場・哲西
- 議会事務局 (☎6151)

9

献血

- 9:45~10:30
- 大佐支局
- 14:15~15:30
- Aコープあしん
- 健康づくり課健康支援係 (☎6129)

新見市
行事予定10/1 から
11/9 まで

<p>9/29</p>	<p>30</p>	<p>10/1</p> <p>委員会(予備日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 10:00~ ● 市役所委員会室 ● 議会事務局(☎6151) 	<p>2</p> <p>平成25年9月議会定例会 (閉会日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 10:00~ ● 市役所議場 ● 議会事務局(☎6151) <p>心配ごと相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 10:00~15:00 ● 総合福祉センター ● 社会福祉協議会本所(☎7306)
<p>6</p>	<p>7</p> <p>心配ごと相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 9:30~12:00 ● 哲多総合センター ● 社会福祉協議会哲多支所(☎3111) 	<p>8</p> <p>人権・行政相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 9:00~12:00 ● きらめき広場・哲西 ● 哲西支局(☎2111) <p>心配ごと相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 9:00~12:00 ● きらめき広場・哲西 ● 社会福祉協議会哲西支所(☎3333) 	<p>9</p> <p>人権・行政相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 9:00~12:00 ● 哲多総合センター ● 哲多支局(☎2111) <p>献血</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 13:30~15:30 ● 井倉運輸㈱ ● 健康づくり課健康支援係(☎6129)
<p>13</p>	<p>14 体育の日</p>	<p>15</p> <p>土下座まつり</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 13:30~ ● 船川八幡宮ほか ● 商工観光課商工観光係(☎6136) 	<p>16</p> <p>人権・行政・家庭児童・母父子相談 登記相談(要予約)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 10:00~15:00 ● 総合福祉センター ● 総務課総務係(☎6204) <p>心配ごと相談 法律相談(要予約)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 10:00~15:00 ● 総合福祉センター ● 社会福祉協議会本所(☎7306)
<p>20</p> <p>第15回新見庄たたら製鉄 体験学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ~16:00 ● たたら製鉄操業施設 ● 生涯学習課文化振興係(☎6108) 	<p>21</p>	<p>22</p>	<p>23</p> <p>保育サポーター 養成講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 9:30~16:50 ● 総合福祉センター ● 社会福祉協議会本所(☎7306)
<p>27</p> <p>にのみクリーンアップEco運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 7:00~8:00 ● 市内全域 ● 生涯学習課生涯学習係(☎6147) <p>第27回神郷ふるさと祭</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 9:30~15:30 ● 日本一の親子孫水車 ● 神郷支局(☎6111) 	<p>28</p> <p>幼児クラブ交流事業 マスクプレイミュージカル</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 10:00~11:00 ● まなび広場にのみ大ホール ● こども課子育て支援係(☎6115) 	<p>29</p> <p>保育サポーター養成講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 9:00~16:30 ● 総合福祉センター ● 社会福祉協議会本所(☎7306) <p>心配ごと相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 9:30~12:00 ● 哲多総合センター ● 社会福祉協議会哲多支所(☎3111) 	<p>30</p> <p>心配ごと相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 10:00~15:00 ● 総合福祉センター ● 社会福祉協議会本所(☎7306) ● 9:00~12:00 ● きらめき広場・哲西 ● 社会福祉協議会哲西支所(☎3333)
<p>3 文化の日</p> <p>第28回新見市しんごう湖畔 マラソン大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 10:00~12:30 ● 神郷温泉周辺 ● 神郷支局(☎6111) <p>大佐ふるさとまつり</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 9:30~15:00 ● おおさ総合センター周辺 ● 大佐支局(☎2111) 	<p>4 振替休日</p> <p>第7回三室峡紅葉まつり</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 10:00~15:00 ● 三室総合案内所 ● 神郷支局(☎6111) 	<p>5</p> <p>議会報告・意見交換会</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 18:30~20:30 ● 神郷公民館坂根分館 ● 大佐公民館田治部分館 ● 山村開発センター ● 千屋市民センター ● 議会事務局(☎6151) 	<p>6</p> <p>議会報告・意見交換会</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 18:30~20:30 ● 土橋交流センター ● 石蟹ふれあいセンター ● 哲西公民館野馳分館 ● 高尾ふれあいセンター ● 議会事務局(☎6151)

Happy Birthday!

ハッピーバースデー

今月、満1歳になる子どもたちです。これからも元気で大きくなってね!



くろかわ おと 黒川 穂斗ちゃん
(哲西町矢田/10.5生)



はやし えにし 林 縁ちゃん
(坂本/10.6生)



ふじむら しの 藤村 紫野ちゃん
(新見/10.11生)



たけだ やまと 竹田 大和ちゃん
(神郷釜村/10.14生)



たなか あつき 田中 葵海ちゃん
(西方/10.17生)



なかむら ゆうと 中村 優斗ちゃん
(哲西町上神代/10.19生)



なかだ あやな 中田 絢菜ちゃん
(神郷油野/10.21生)

★11月号の「ハッピーバースデー」コーナーに掲載希望の人は、企画政策課広報係(☎@6114)にご一報ください。(締切は10月15日)

新見市幼児クラブ交流事業実行委員会主催 マスクプレイミュージカル 「3びきのこぶた」

メルヘンあふれるステージを、ご家族そろってお楽しみください♪

■日時 10月27日(日)
10:00~
(開場 9:30)

■場所

まなび広場にいみ大ホール

■入場料 1席 200円 (自由席)

※幼児クラブ会員の方は、10月17日(木)までに、各幼児クラブ会長へお申し込みください。

※一般の方は、当日券の販売となります。

■問い合わせ先 こども課子育て支援係 ☎@6115



お父さん講座 受講生募集

お父さんは地球でいちばん素敵な仕事!

忙しい毎日だけど、子どもとの生活を大切にしたい。そんなお父さんのための講座です。

■日時

10月26日(土) 10:00~12:00

■場所 学術交流センター (公立大学内)

■講師 FSNファシリテーター

■入場料 無料

■対象 乳幼児を子育て中のお父さん

■定員 20名

■申込期限 10月12日(土)

■申し込み・問い合わせ先

子育てカレッジ交流ひろば

「にこたん」 ☎@0634

こども課子育て支援係 ☎@6115



市報 にいみ

平成25年10月号 平成25年10月1日 No.103

■編集/新見市報道委員会

■発行/新見市

〒718-8501 岡山県新見市新見310番地3
新見市総務部企画政策課 ☎0867@6114

■ホームページ

<http://www.city.niimi.okayama.jp/>
携帯電話でもご覧になれます



まちのすがた

■面積 793.27km²
■ひとのうごき()内は前月比較
総人口 32,653人(-32人)
男 15,602人(-18人)
女 17,051人(-14人)
出生…15人 転入…40人
死亡…34人 転出…53人
世帯数 12,988世帯(+12世帯)
(平成25年8月末日現在)

市税・保険料

■市県民税 3期
■国民健康保険税 4期
(納期限:10月31日)

合併当初の様子 総人口37,049人 男17,661人 女19,388人 世帯数12,614世帯 (平成17年3月30日現在)



この広報紙は、環境にやさしい植物油インキを使用しています。



この印刷の一部には、水質保全に有効な水なし印刷方式を採用しています。

この広報紙は、再生紙を使用しています。



市報にいみ 第103号
October 2013

32